

## 地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

輪

稼高計算ト第一期日論見書ト生産高ノ相違及其ノ理由

銑鐵生産高

稼高計算

三七九〇。吨

減 七四〇。吨

日論見書

三〇五〇。〃

理由 炭炭炉修理ノタメ

釜石

鋼塊販賣量

稼高計算

〇。吨

増 四〇〇〇。吨

日論見書

四〇〇〇。〃

理由 稼高計算ニハ外賣鋼塊ヲ認メズ

八幡

銑鐵販賣量

稼高計算

二二六〇。吨

減 一一二六。吨

日論見書

〇

理由 日論見書ニハ外賣ヲ認メズ、本所高炉一基及ヒ  
ノ畑高炉一基休止ス

日本製鐵株式會社

第二浦

鋼材生産高

稼高計算

一一二〇。吨

減 一一二〇。吨

日論見書

〇

理由 第二浦在延工場作業準備整ハサルタメ

輪

稼高計算ト第二期日論見書トノ生産高ノ相違及ソノ理由

銑鐵生産高

稼高計算

一三、八〇〇 吨

日論見書

一〇、一、二〇〇 吨

減 一、二、六〇〇 吨

理由 鉄炭炉修理ノタメ

釜石

鋼塊販賣量

稼高計算

一、二、〇〇〇 吨

増 一、二、〇〇〇 吨

理由 稼高計算ニテハ外賣鋼塊ヲ認メズ

八幡

銑鐵販賣量

稼高計算

三、七、九〇〇 吨

減 三、三、七、九〇〇 吨

理由 日論見書ニテハ外賣銑鐵ヲ認メズ、本所高炉一基及

之相高炉一基休止ス

日本製鐵株式會社

第二浦

鋼材生産高

稼高計算

三、三、五〇〇 吨

減 一、六、七〇〇 吨

日論見書

一、六、八〇〇 吨

理由 大形工場作業準備整ハルヲメ

目論見書調製要綱

第一期(二三月)

一 製品生産量

稼高計算ニ採用セル生産量ヲ基礎トシテ決定ス

一 生産費

原料費 石炭屑鐵ハ最近ノ契約値段ニヨル

其他ノ原料ハ稼高計算ト同様トス

製造費 稼高計算ト同様トス

一 製品、價格

銑鐵 銑鐵共同販賣組合値段(四四<sup>四</sup>六〇)ニヨル

鋼塊 小形條鋼値段ノ七〇%トス

鋼材 販賣部豫想價格ニヨル

日本製鐵株式會社

第二期(四月、九月)

一 製品生産量

稼高計算ニ採用セルモノヲ基礎トシテ決定ス

一 生産費

原料費 石炭ハ第一期ニ比シ五%上リトス、但シ八階ハ配合炭ノ五%

上リトス

其他ノ原料ハ第一期ト同様トス

製造費 第一期ト同様トス

一 製品、價格

銑鐵 第一期ト同様トス

鋼塊 小形條鋼値段ノ七〇%トス

鋼材 販賣部豫想價格ニヨル

第一期(昭和九年二月三月)目論見書

昭和九.二.二。

改良令新/際

區分		應取金額	備考
鋼材生産額	二四六、四〇〇 円	鋼材 二一八、六〇〇 円	
鋼材賣却金額	二七九、九三、七〇〇 円	外賣鋼材 二七、八〇〇 円	
鋼材生産費	一七一、三五、二〇〇 円	〃 六一、五四	
鋼材賣却利益額	一〇、八五八、五〇〇 円	〃	
鉄鐵賣却額	九九、三〇〇 円	〃	
鉄鐵賣却金額	四四、二八、八〇〇 円	〃 四四、六〇	
鉄鐵生産費	三〇、三〇、三〇〇 円	〃 三〇、五二	
鉄鐵賣却利益額	一、三九八、五〇〇 円	〃	
其他製品賣却利益額	七四、九〇〇 円	鋼塊 四〇〇、〇〇 円 煉炭 三、三〇〇、〇〇 円 特殊鉄 四〇〇、〇〇 円	
利益額合計	一、三三三、九〇〇 円		
減價償却金	一、五九一、八〇〇 円		
利益額	一〇、七四〇、一〇〇 円		
法定積立金(5%)	五三七、〇〇〇 円		
差引純利益額	一〇、二〇三、一〇〇 円		
全出資額 三六四、五八〇、〇〇 円 二對スル 利廻り	第一割六分七厘九毛弱		

日本製鐵株式會社

第二期(昭和九年上半期) 目論見書

昭和九、二、二〇、日

區分	起数又ハ金額	備考
鋼材生産額	七二二、九〇〇 起	鋼材 七二九、五〇〇 起
鋼材賣却金額	八〇、五九六、四〇〇 円	外賣鋼材及シートバー 八三、四〇〇 起
鋼材生産費	五二、一四二、四〇〇 円	一三、〇〇五
鋼材賣却利益額	二九、四五四、〇〇〇 円	七、七四
銑鐵賣却額	二四九、一〇〇 起	
銑鐵賣却金額	一一、一〇九、九〇〇 円	起 四四、四六〇
銑鐵生産費	七、五八七、八〇〇 円	三、〇四六
銑鐵賣却利益額	三、五二二、一〇〇 円	
其他製品賣却利益額	一八六、八〇〇 円	鋼塊 一二、〇〇〇 起 特殊銑 一三、〇〇〇 起
利益額合計	三三、一六二、九〇〇 円	煉鉄 九、五〇〇 起
減價償却金	四七五、五〇〇 円	
利益額	二八、三八七、四〇〇 円	
法定積立金(五%)	一、四一九、四〇〇 円	
差引純利益金	二六、九七八、〇〇〇 円	
全出賃金額(三、四、五、六、七、八、九、十、月)	年一割四分七厘九毛七厘	
三、四、五、六、七、八、九、十、月		
十一、十二、月		
合計		

日本製鐵株式會社